

私は2019年4月から2023年3月まで東アジア研究科に在学していました。現在、中国の濰坊学院外国語学院に勤めています。博士課程の間で、文献の調査方法やデータの収集方法及び論文の書き方等を多く学びました。それに、指導教員である山本冨里先生のゼミで、日本語教育に関する知識もたくさん教えてもらいました。

山大での留学は私にとって非常に有益なことです。仕事して学んだ知識を使ったからこそ、その価値が実感できます。現在は、博士課程で系統的に学んだ知識を活かし、日本語専攻の大学生に日本語の基本や日本の文化等を教えたり、4年生に論文の書き方や文献の調査方法などを手引きしたりしており、仕事を順調に進めています。自分が見た日本、体験した日本をありのまま中国の大学生に伝え、彼らの将来の活躍に力を添えたいです。

学問には限りがありません。いつまでも研究者の初心を忘れず、博士課程で先生方々の教えを覚えて今後の研究や仕事に臨む所存です。

張学盼

